

2012年10月17日

 2013年夏（予定）、栃木県佐野市（東武佐野線葛生駅^{くずう}）において開始

大規模太陽光発電（メガソーラー）事業に参入します

持続可能な活力ある低炭素・循環型社会づくりの一助に保有資産を有効活用します！

東武鉄道株式会社
株式会社東武エネルギーマネジメント

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と、100%子会社の東武エネルギーマネジメント（本社：東京都墨田区）では、2013年夏（予定）に、栃木県佐野市の東武佐野線葛生駅南側土地において大規模太陽光発電（メガソーラー）事業を開始いたします。

東武鉄道では、環境保全活動を推進する環境理念のもと、社有地など保有資産を有効活用し、環境の負荷低減への対策を進め、持続可能な活力ある低炭素・循環型社会づくりの一助にすべく、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」による「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を活用した大規模太陽光発電（メガソーラー）事業に東武グループとして参入することとしました。

今回の事業は、東武鉄道の鉄道貨物ヤード跡地を活用したものであり、本年春「東京スカイツリー®地区」において、国内地域熱供給初の地中熱利用システムを導入するなど、大幅な省エネを実現する地域熱供給事業をスタートさせた東武エネルギーマネジメントが事業主体となり、設備の設置、運営を行います。

本事業への参入により、太陽光利用をはじめとする発電事業、再生可能エネルギーの活用、および鉄道・分譲事業への展開に向けてのノウハウを蓄積し、さらなる事業展開を図れるよう取り組んでまいります。

概要は、別紙のとおりです。

以上

※〔参考〕東武鉄道環境理念

私たちは、地球環境保全を企業の使命の一つと自覚し、地域社会の皆様と共に健やかに暮らしていただけるよう、事業活動を通じて創造と開発につとめ、地球にやさしい社会づくりに向けて行動します。



△東武佐野線葛生駅 貨物ヤード跡地

大規模太陽光発電(メガソーラー)事業の概要、今後のスケジュールについて

1. 事業の概要

(1) 実施場所

栃木県佐野市葛生東一丁目

東武佐野線^{くずう}葛生駅南側 東武鉄道保有地 約14,000㎡



(2) 発電規模

- ① 最大出力 約1,000kw (1メガワット)
- ② 発電電力量 約110万kwh/年 (一般家庭 約300世帯分)

(3) 事業形態

- ① 東武鉄道は、保有地を東武エネルギーマネジメントに賃貸。
- ② 東武エネルギーマネジメントは、賃借した土地に大規模太陽光発電(メガソーラー)設備を設置、運営。

2. 今後のスケジュール

- 2012年10月～2013年3月 詳細設計、設備認定、電力会社との契約締結
- 2013年 春(予定) パネル等設置開始
- 2013年 夏(予定) 発電開始

以上